

ジョナサン・ドーファン

学 歴

1976年03月 カリフォルニア大学アーバイン校（米国）博士号（素粒子物理学）

職 歴

1989年11月 スタンフォード大学（米国）スタンフォード線形加速器センター教授（現在に至る）
1994年02月 スタンフォード大学スタンフォード線形加速器センターアソシエイト・ディレクター（1999年09月まで）
1999年09月 スタンフォード大学スタンフォード線形加速器センター所長（2007年09月まで）
スタンフォード大学エグゼクティブ・キャビネット・メンバー（2007年09月まで）
2007年09月 スタンフォード大学スペシャルアドバイザー（2008年11月まで）
2010年09月 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構 学長予定者（現在に至る）

社会活動歴

1991年 米国エネルギー省高エネルギー物理学アドバイザーパネルメンバー（1994年まで）
2000年 マックス・プランク研究所（ドイツ）サイエンティフィック・アドバイザー・ボード・メンバー（現在に至る）
2005年 ワイツマン科学研究所（イスラエル）理事（現在に至る）
2007年 国際リニアコライダー アクセレーター・アドバイザー・パネル・メンバー（2010年まで）
2008年 SuperB プロジェクト（イタリア）マシン・アドバイザー・コミッティ議長（現在に至る）
2009年 ワイツマン科学研究所（イスラエル）科学アドバイザー・コミッティ共同議長（現在に至る）
オックスフォード大学（英国） ジョン・アダムズ加速器科学研究所アドバイザー・ボード・メンバー（2010年まで）
米国物理学会広報部門パネルメンバー副議長（2010年まで）
2010年07月 沖縄科学技術大学院大学学園設立委員（現在に至る）

受 賞 歴

2008年12月 ケープタウン大学（南アフリカ）名誉博士
2009年07月 ドレスデン技術大学（ドイツ）名誉博士

ロバート・バックマン

学 歴

1975年01月 ハーバード大学（米国）博士号（化学）

職 歴

1979年01月 ハーバード大学医学部ポスドクトラルフェロー（1977年8月まで）
1979年09月 ハーバード大学医学部アシスタント・プロフェッサー（神経生物学）
（1985年08月まで）
1985年09月 ハーバード大学医学部アソシエイト・プロフェッサー（神経生物学）
（1995年08月まで）
1991年06月 ハーバード大学医学部神経科学専攻（博士課程）専攻長（ディレクター）
（1993年05月まで）
1995年11月 N I H-N I N D S（米国立衛生研究所、国立神経疾患・脳卒中研究
所）基礎神経科学部門プログラムディレクター（1996年08月まで）
1996年09月 N I N D S 基礎神経科学・発達障害部門ディレクター（1999年08月まで）
1999年09月 N I N D S アソシエイト・ディレクター（技術開発担当）（2007年08月まで）
2007年09月 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構理事（現在に至る）

社会活動歴

1993年06月 米国科学アカデミー ナショナルリサーチカウンシル「科学分野における米国博士
課程プログラム」調査委員
1996年09月 N I H 共同主宰 大学院生を対象とした神経科学トレーニングプログラム設立者
及び議長（1999年08月まで）
1997年01月 N I H 遺伝性疾患研究センター理事（2007年09月まで）
1997年01月 N I H 脳分子解剖プログラム委員長（2007年09月まで）
1998年09月 米国航空宇宙局生命科学発生生物学レビューパネル議長（1999年06月）
1998年01月 N I H-N I N D S トレーニング・スペシャルプログラム委員会共同議長（2007
年09月まで）
2001年01月 米国食品医薬品局（庁）/N I N D S 生物学的治療学のための共同委員会委員
（2007年09月まで）
2003年01月 米国大統領府科学技術政策委員会 テロ対策委員会委員（2007年09月まで）
2003年09月 トランス-N I H 技術移転のための検討グループ共同議長（2007年09月まで）
2004年06月 トランス-N I H 「神経科学の青写真」運営委員会共同議長（2007年09月まで）

受 賞 歴

1993年06月 国立大学法人東京医科歯科大学 研究科長賞
1997年06月 N I H スタッフレコグニションアワード
1998年07月 N I H ディレクターアワード（N I H における最高の賞）
（再受賞：2000年07月、2001年07月、2005年07月）
2002年07月 N I H メリットアワード（2005年07月再受賞）

ありま あきと
有馬 朗人

学 歴

1953年03月 東京大学理学部物理学科卒業
1958年08月 同 博士号 (理学)

職 歴

1971年01月 ニューヨーク州立大学ストニーブルク校 (米国) 教授 (1972年12月まで)
1975年06月 東京大学理学部教授 (1981年03月まで)
1989年04月 東京大学総長 (1993年03月まで)
1993年10月 理化学研究所理事長 (1998年05月まで)
1998年07月 参議院議員 (2004年07月まで)
文部大臣 (1999年10月まで)
1999年01月 科学技術庁長官兼務 (1999年10月まで)
2000年06月 財団法人日本科学技術振興財団会長 (現在に至る)
2004年07月 科学技術館館長 (現在に至る)
2006年04月 学校法人根津育英会武蔵学園学園長 (現在に至る)
2009年04月 ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム評議員会会長 (現在に至る)
2010年04月 公立大学法人静岡文化芸術大学理事長 (現在に至る)

社会活動歴

1981年09月 日本物理学会会長 (1982年08月まで)
1995年04月 中央教育審議会会長 (1998年06月まで)
2005年09月 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員 (現在に至る)
2009年09月 沖縄科学技術大学院大学学園設立委員 (現在に至る)

受 賞 歴

1978年12月 仁科記念賞
1990年05月 フランクリン・インスティテュート・ウエザリル・メダル (米国)
1993年04月 米国物理学会ボナー賞
1993年06月 日本学士院賞
1998年06月 レジヨン・ドヌール勲章 (フランス)
2002年09月 名誉大英勲章
2004年11月 文化功労者
旭日大綬章
2009年01月 中国科学院国際科学技術協力賞
2009年09月 国家友誼賞 (中国)
2010年11月 文化勲章 等

リタ・コルウェル

学 歴

1961年05月 ワシントン大学（米国）博士号（海洋学）

職 歴

1991年01月 メリーランド大学（米国）生命工学研究所所長（1998年03月まで）
1998年08月 全米科学財団11代理事長（2004年03月まで）
2008年03月 キャノンUSライフサイエンス（米国）会長（2010年12月まで）
メリーランド大学特別教授（現在に至る）
ジョンズ・ホプキンス大学（米国）公衆衛生大学院 特別教授（現在に至る）

社会活動歴

1984年 NSB（全米科学財団の基本施策決定機関）メンバー（1990年まで）
1998年08月 国家科学技術会議（米国）共同議長（2004年03月まで）

受 賞 歴

1985年05月 米国微生物学会 フィッシャー賞
1990年 国際バイオテクノロジー研究所 金メダル賞
1993年 ファイ・カップ・ファイ国際奨学金賞
2006年 アメリカ国家科学賞

ジェローム・フリードマン

学 歴

1956年 シカゴ大学（米国）博士号（物理学）

職 歴

1967年 マサチューセッツ工科大学（米国）教授

1980年 マサチューセッツ工科大学ニュークリア・サイエンス・ラボラトリーディレクター（1983年まで）

1983年 マサチューセッツ工科大学物理学部長（1988年まで）

社会活動歴

1977年 米国大学研究協会 URA ボード委員（1983年まで）

同 ボード副議長（1980年まで）

1997年 高エネルギー加速器研究機構（KEK）経営協議会委員（2003年まで）

1999年 米国物理学会 会長

2001年 米国科学学会代表者評議会 議長

2005年 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員（現在に至る）

2009年 沖縄科学技術大学院大学学園設立委員（現在に至る）

受 賞 歴

1990年 ノーベル物理学賞

※素粒子物理学におけるクォーク・モデルの発展に極めて重要な役割を果たした、陽子、中性子における電子の固定的分散に関する先駆的研究により受賞。

ティム・ハント

学 歴

1968 年 ケンブリッジ大学 (英国) 博士号 (生化学)

職 歴

1991 年 英国癌研究基金 (ICRF) クレアホール研究所 主任研究者 (現在に至る)

2002 年 英国がん研究所 (2011 年 02 月まで)

社会活動歴

1991 年 王立協会会員 (現在に至る)

1999 年 米国科学アカデミー外国人会員 (現在に至る)

2005 年 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員 (現在に至る)

2006 年 ヨーロッパ分子生物学研究機構 評議会議長 (2010 年まで)

2009 年 沖縄科学技術大学院大学学園設立委員 (現在に至る)

受 賞 歴

2001 年 ノーベル生理学・医学賞

※細胞周期の進展と同期して増減するタンパク質サイクリングを発見したことにより受賞

学 歴

1967年05月 東京大学医学部医学科卒業

職 歴

1974年10月 ケンブリッジ大学薬理学教室客員研究員(1976年08月まで)
1990年08月 筑波大学臨床医学系神経内科教授(1991年03月まで)
1991年04月 東京大学医学部脳研神経内科教授 (2002年03月まで)
1997年04月 東京大学医学部附属病院院長(1999年03月まで)
2002年04月 国立精神・神経センター神経研究所所長 (2003年03月まで)
2003年04月 国立精神・神経センター総長 (2007年03月まで)
2007年04月 国立精神・神経センター名誉総長 (現在に至る)
国際医療福祉大学大学院副大学院長・教授 (2011年01月まで)
2011年01月 国際医療福祉大学大学院大学院長・教授 (現在に至る)

社会活動歴

1996年05月 日本内科学会理事長 (1999年05月まで)
1996年08月 文部省学術国際局科学官 (2002年03月まで)
2002年04月 宮内庁皇室医務主管 (現在に至る)
2002年05月 日本神経学会理事長 (2006年05月まで)
2006年10月 日本学術会議会長 (2011年6月まで)
総合科学技術会議議員 (現在に至る)
2007年07月 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員 (現在に至る)
2009年09月 沖縄科学技術大学院大学学園設立委員(現在に至る)

受 賞 歴

1997年01月 財団法人難病医学研究財団医学研究奨励助成金

こみやま ひろし
小宮山 宏

学 歴

1972 年 3 月 東京大学大学院工学系研究科化学工学専攻博士課程修了（工学博士）

職 歴

1988 年 7 月 東京大学工学部教授
1995 年 4 月 東京大学大学院工学系研究科教授
2000 年 4 月 東京大学大学院工学系研究科長・工学部長
2003 年 4 月 東京大学副学長
2004 年 4 月 国立大学法人東京大学理事
東京大学副学長兼務
東京大学大学院工学系研究科教授兼務
2005 年 4 月 国立大学法人東京大学総長
2009 年 4 月 国立大学法人東京大学総長顧問
2009 年 4 月 株式会社三菱総合研究所理事長

くろ かわ きよし
黒川 清

学 歴

1967年3月 東京大学大学院博士号（医学博士）

職 歴

1979年7月 カリフォルニア大学ロスアンゼルス校（米国）医学部内科教授（1983年10月まで）
1989年4月 東京大学医学部教授（1996年06月まで）
1996年7月 東海大学教授（2006年10月まで）
同 医学部長（2002年03月まで）
1998年4月 東海大学総合医学研究所所長（2004年03月まで）
2004年2月 東京大学先端科学技術研究センター教授（客員）（2007年03月まで）
2006年11月 政策研究大学院大学政策研究科教授（2009年10月まで）
2009年11月 政策研究大学院大学政策研究科アカデミックフェロー（現在に至る）

社会活動歴

1993年4月 文部省科学官（1996年06月まで）
2001年8月 内閣府沖縄大学院大学構想検討委員会委員（2003年03月まで）
2001年10月 文部科学省宇宙開発委員会特別委員（現在に至る）
2003年4月 内閣府沖縄振興審議会委員（2007年03月まで）
2003年7月 日本学術会議会長（2006年09月まで）
内閣府総合科学技術会議議員（2006年09月まで）
2004年4月 文部科学大臣私的諮問会議「これからの教育を語る懇談会」（2005年03月まで）
2005年9月 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員（現在に至る）
2006年10月 内閣特別顧問（科学、技術、イノベーション担当）（2008年10月まで）
2009年9月 沖縄科学技術大学院大学学園設立委員（現在に至る）

受 賞 歴

1999年11月 紫綬褒章
2000年11月 財団法人腎研究会特別功労賞
2009年12月 レジオンドヌール勲章シュバリエ（フランス）
2010年12月 在日米国商工会議所 2010年パーソン・オブ・ザ・イヤー

り えんてつ
李 遠哲

学 歴

1965年06月 カリフォルニア大学バークレー校（米国）化学科 博士号

職 歴

1973年1月 シカゴ大学（米国）化学科ジェームス・フランク研究所 教授（1974年08月まで）
1974年9月 カリフォルニア大学バークレー校化学科 教授（1991年08月まで）
ローレンス・バークレー国立研究所（米国）化学部門 主任研究員（1997年08月まで）
1991年9月 カリフォルニア大学（米国）大学教授（1994年05月まで）
1994年1月 中央研究院（中華民国） 原子分子科学研究所 特別リサーチフェロー（現在に至る）
中央研究院院長（2006年10月まで）
1994年6月 カリフォルニア大学 名誉教授（現在に至る）
1994年9月 カリフォルニア大学 大学院教授（1997年06月まで）

社会活動歴

1990年08月 カリフォルニア工科大学（米国）ボード・オブ・トラスティーズ メンバー（1995年07月まで）
1991年08月 香港科技大学 学長アドバイザー・ボード・メンバー（1992年07月まで）
1993年09月 ハーバード大学（米国）化学科ビジティング・コミッティ議長（1994年08月まで）
1994年09月 中華民国行政院教育改革審議会会長（1996年09月まで）
2005年03月 名古屋大学国際諮問委員会委員（2009年03月まで）
2006年12月 中華民国教育部 “Development Plan for World Class Universities and Research Centers of Excellence” 諮問委員会委員（2008年05月まで）
2007年07月 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員（現在に至る）
2009年09月 沖縄科学技術大学院大学学園設立委員（現在に至る）

受 賞 歴

1986年12月 ノーベル化学賞
※化学反応素過程の動力学的研究により受賞

チェリー・マレイ

学 歴

1978年06月 マサチューセッツ工科大学博士号（物理）

職 歴

2001年10月 ルーセントテクノロジー ベル研究所（米国）
上級副社長（物理科学・ワイヤレス研究担当）（2004年12月まで）
2004年12月 ローレンス・リバモア国立研究所（米国カリフォルニア州）
科学技術担当副所長（2007年10月まで）
2007年10月 ローレンス・リバモア国立研究所
科学技術担当プリンシパル・アソシエイト・ディレクター（2009年06月まで）
2009年07月 ハーバード大学（米国）工学・応用科学研究科長（現在に至る）
ハーバード大学工学・応用科学教授（John A. and Elizabeth S. Armstrong Professor）（現在に至る）

社会活動歴

2002年06月 米国科学アカデミー評議員・理事（2005年06月まで）
2004年 米国科学アカデミー Keck Futures Initiative ナノバイオシステム会議 議長
全米研究評議会工学・物理学部門メンバー（2008年まで）
2006年 全米研究評議会「21世紀グローバル経済振興委員会～” Rising Above the Gathering Storm”」メンバー
2008年01月 全米研究評議会 工学・物理学部門 議長（現在に至る）
米国科学振興協会（AAAS）ボードメンバー（2011年02月まで）
2009年01月 米国物理学会会長（2010年12月まで）

受 賞 歴

1989年 米国物理学会M. G. メーヤー賞
2002年 ディスカバー・マガジン「50人の重要な女性科学者」の一人に選出
2005年 米国物理学会 ジョージE. P a k e賞

マーティン・リース

学 歴

1967年10月 ケンブリッジ大学（英国）博士号

職 歴

1972年10月 サセックス大学（英国）教授（1973年10月まで）
1973年10月 ケンブリッジ大学（英国）プルミアン教授（Plumian Professor）（天文学）（1991年10月まで）
ケンブリッジ大学キングズカレッジ
プロフェッショナルフェロー（1991年10月まで）
1976年 ケンブリッジ大学グレシャム教授（天文学）（1977年06月まで）
1977年10月 天文学研究所（英国）所長（1982年09月まで）
1982年 プリンストン高等研究所（米国）客員教授
1987年10月 天文学研究所（英国）所長（1991年10月まで）
2001年 インペリアルカレッジ・ロンドン レスター大学（英国）名誉教授（現在に至る）
2002年10月 ケンブリッジ大学天文学及び天体物理学教授（2009年10月まで）
2004年01月 ケンブリッジ大学トリニティカレッジ マスター（学長）（現在に至る）

社会活動歴

1995年 英国王室天文官（現在に至る）
1998年 プリンストン高等研究所評議員（現在に至る）
2004年 ウェストミンスター・スクール（英国）ガバナー（現在に至る）
2005年 英国王立協会会長（2010年まで）
2006年 ジェームス・マーティンスクール（英国）アドバイザー・ボード（現在に至る）
2008年 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員（現在に至る）
1995年 英国王室天文官（現在に至る）
1998年 プリンストン高等研究所評議員（現在に至る）
2004年 ウェストミンスター・スクール（英国）ガバナー（現在に至る）
2005年 英国王立協会会長（2010年まで）
2006年 ジェームス・マーティンスクール（英国）アドバイザー・ボード（現在に至る）
2008年 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員（現在に至る）

受 賞 歴

1984年 ハイネマン賞天体物理学部門（米国）
1992年 ナイト・バachelor（Knight Bachelor）（英国）
1998年 フランクリン協会賞（米国）
2001年 グルーバー財団宇宙論賞（米国）
2003年 ワールド・カルチュラル・カウンシル アインシュタイン賞（メキシコ）
2004年 英国王立協会 ファラデー賞
2005年 スウェーデン王立アカデミー クラフォード賞

しょう ひろこ
尚 弘子

学 歴

- 1982年03月 九州大学 博士号（農学）
1997年05月 メリーランド大学（米国）名誉博士号（アジア地域）

職 歴

- 1972年04月 琉球大学教授（1991年08月まで）
1984年10月 ミシガン州立大学 客員教授（1988年10月まで）
1991年08月 沖縄県副知事（1994年02月まで）
1994年04月 放送大学沖縄学習センター所長（2003年03月まで）

社会活動歴

- 1994年08月 沖縄県公安委員会委員及び委員長（2003年07月まで）
1995年03月 内閣府沖縄振興開発審議会委員（2003年03月まで）
1996年12月 NHK経営委員会委員（2002年12月まで）
1997年03月 財団法人沖縄協会理事（現在に至る）
1997年04月 琉球大学臨床研究倫理審査委員（現在に至る）
1997年06月 財団法人沖縄観光コンベンションビューロー理事（現在に至る）
2004年04月 財団法人亜熱帯総合研究所（現沖縄科学技術振興センター）理事（現在に至る）
2004年10月 NHK学園評議員（現在に至る）
2004年11月 沖縄国際大学理事（現在に至る）
2005年04月 財団法人沖縄県文化振興会理事長（現在に至る）
2005年07月 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員（現在に至る）
2009年09月 沖縄科学技術大学院大学学園設立委員（現在に至る）

受 賞 歴

- 1978年10月 農林水産大臣賞
1979年10月 沖縄県知事賞
1982年01月 第4回沖縄研究奨励賞
1994年07月 女性栄誉賞
2006年05月 日本栄養・食糧学会功労者表彰
2006年11月 沖縄県功労賞
2006年11月 瑞宝中綬章

とねがわ すすむ
利根川 進

学 歴

1968年08月 カリフォルニア大学サンディエゴ校（米国）生物学部博士号

職 歴

1971年01月 バーゼル免疫研究所（スイス）主任研究員（1981年08月まで）
1981年09月 マサチューセッツ工科大学（米国）教授（現在に至る）
1988年02月 ハワードヒューズ医科学研究所（米国）研究者（2009年03月まで）
1994年04月 マサチューセッツ工科大学学習と記憶センター ディレクター（2002年04月まで）
1998年10月 理研-MIT脳科学研究センター センター長（2008年04月まで）
2002年05月 マサチューセッツ工科大学ピカワ研究所 所長（2006年12月まで）
2008年04月 理研-MITセンター脳回路遺伝学センター長（現在に至る）
2009年04月 理化学研究所脳科学総合研究センター センター長（現在に至る）

社会活動歴

2005年09月 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員（現在に至る）
2009年09月 沖縄科学技術大学院大学学園設立委員（現在に至る）

受 賞 歴

1984年 文化勲章
1987年 ノーベル生理学・医学賞
※哺乳類の免疫の仕組みを初めて遺伝子レベルで解明したことで受賞。

ヴィジェイ・ラガバン

学 歴

1968年08月 タタ基礎科学研究所（インド）博士号（分子生物学）

職 歴

1984年01月 カリフォルニア工科大学（米国）リサーチフェロー（1985年12月まで）

1986年01月 カリフォルニア工科大学シニア・リサーチフェロー（1987年12月まで）

1988年01月 タタ基礎科学研究所インド国立生命科学研究センター入所

1998年01月 タタ基礎科学研究所インド国立生命科学研究センター シニアプロフェッサー兼所長
（現在に至る）

社会活動歴

2005年06月 首相府（インド）科学諮問委員会委員（現在に至る）

2009年06月 ハワードヒューズ医学研究所（米国）ジャネリアファーム・リサーチ・キャンパス諮問委員会委員（現在に至る）

受 賞 歴

1998年09月 シャンティ・スワラップ・バトナガー賞（インド）

2009年12月 インフォシス・サイエンス賞（インド）

トーステン・ヴィーゼル

学 歴

1954年09月 カロリンスカ研究所(スウェーデン) 医学博士

職 歴

1955年09月 ジョーンズ・ホプキンス大学(米国) 医学部ウィルマー研究所 ポスドク
(1958年08月まで)
1958年09月 同 アシスタント・プロフェッサー(1959年09月まで)
1960年09月 ハーバード大学医学部(米国) アシスタント・プロフェッサー(神経生理学・神
経薬理学)(1964年09月まで)
1968年09月 同 神経生物学部 教授(1983年08月まで)
1973年09月 同 神経生物学部長(1982年08月まで)
1983年09月 ロックフェラー大学(米国) 教授(神経生物学教室を新設)(1994年09月まで)
1991年12月 ロックフェラー大学学長(1998年06月まで)
2000年06月 ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム事務局長(2008年06月まで)

社会活動歴

1994年09月 米国科学アカデミー 国際人権委員会 設立メンバー(2004年09月まで)
1995年09月 アーロン・ダイヤモンド・エイズ・リサーチセンター ボード議長(2001年09月
まで)
1998年09月 国際脳研究機構会長(2004年09月まで)
2001年09月 ニューヨーク科学アカデミー チェアマン兼ディレクター代理(2002年09月ま
で)
ニューヨーク科学アカデミー 役員会 議長(2006年09月まで)
2003年09月 北京生命科学研究所 科学諮問委員会 議長(2007年09月まで)
2004年09月 イスラエル-パレスチナ・サイエンス機構(I P S O) 設立メンバー(現在に至る)
2005年09月 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤機構運営委員(現在に至る)
2009年09月 沖縄科学技術大学院大学学園設立委員(現在に至る)

受 賞 歴

1981年12月 ノーベル生理学・医学賞受賞
※医学賞大脳皮質視覚野における情報処理に関する研究において受賞
2005年07月 アメリカ国家科学賞
2009年12月 旭日大綬章(日本)

学 歴

1966年05月 東京大学 農学博士

職 歴

1977年04月 東北大学大学院農学研究科・農学部教授（1998年03月まで）

1998年04月 東北大学名誉教授

財団法人日本食品分析センター学術顧問（現在に至る）

2003年01月 独立行政法人科学技術振興機構 沖縄県地域結集型共同研究事業 研究統括（2007年12月まで）

2008年07月 文部科学省 沖縄沿岸海域エリア・都市エリア産学官連携促進事業研究統括（2011年03月まで）

社会活動歴

1989年 IUPAC 海洋毒作業部会長（1995年まで）

1993年01月 ユネスコ政府間海洋学専門委員会海洋毒部会長（1995年12月まで）

受 賞 歴

1989年06月 有毒プランクトン国際学会特別表彰

1994年03月 内藤記念科学振興賞

1994年02月 P. J. Scheuer 賞（海洋天然物国際賞）

1994年03月 日本農芸化学会賞

1999年05月 紫綬褒章

2004年06月 学士院恩賜賞「海洋生物毒の化学とそれらの毒物の海洋生態系における動態解析」

2006年03月 アメリカ化学会 中西賞

2010年11月 瑞宝中綬章